

事業所における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための  
対応策に係るアンケート結果

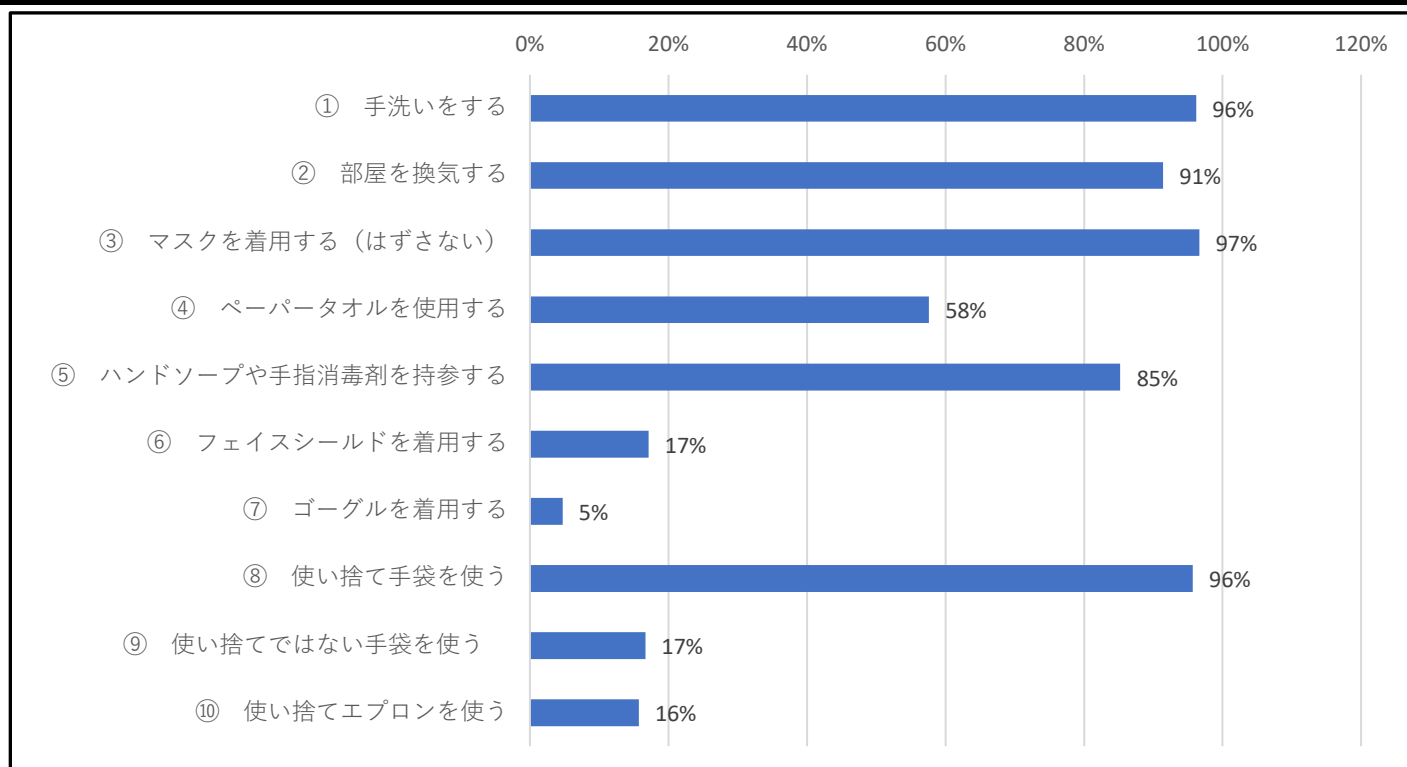
- 1.調査対象者 青森県ホームヘルパー連絡協議会 会員403件  
(事業所154件 個人会員249名)
- 2.提出方法 FAX
- 3.回収状況 回答数 210 件
- 4.回答率 52.1 %

1.貴事業所においてどのような感染拡大防止の対応策をとっていますか。

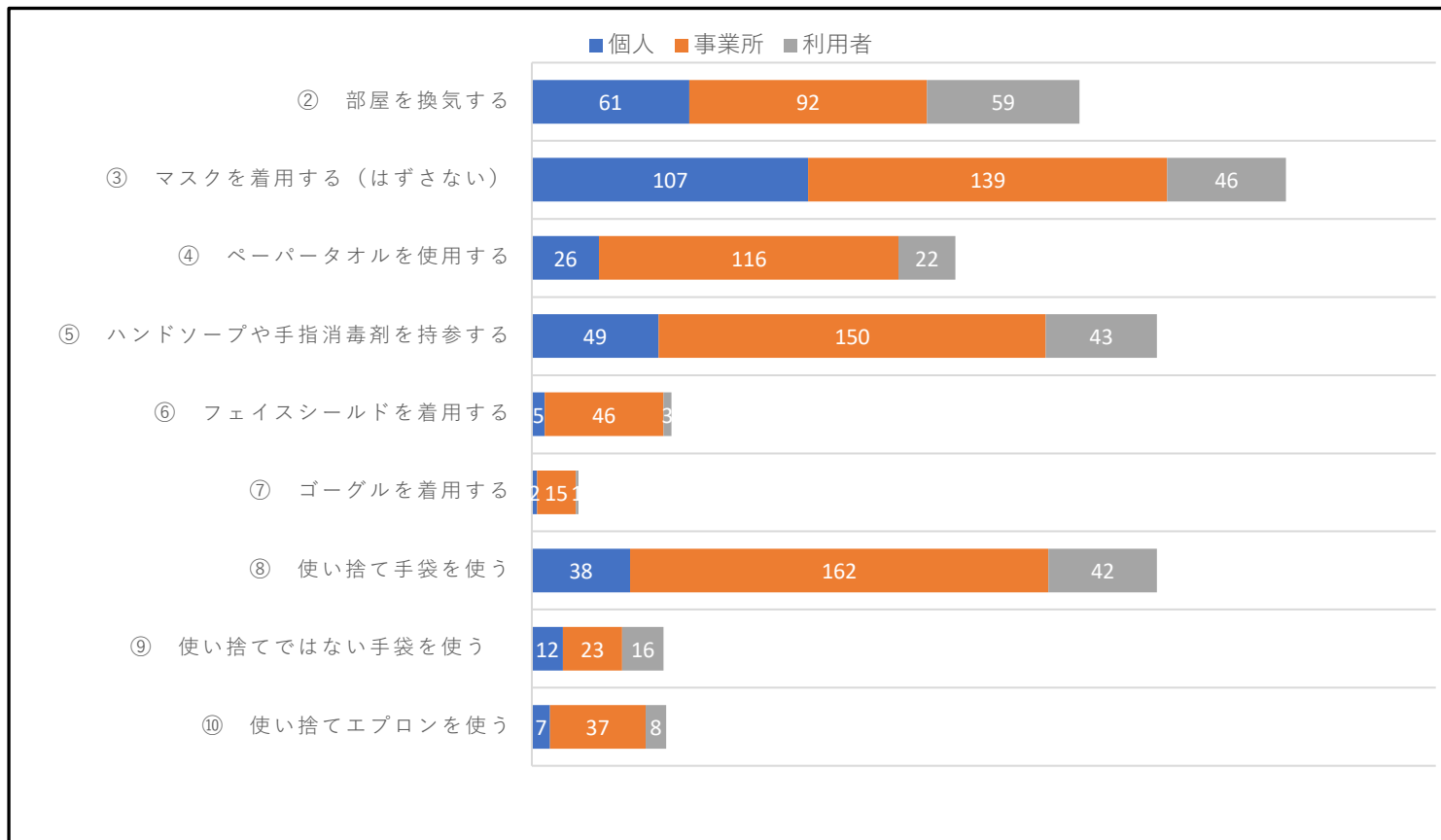
該当するものに○×をご記入ください。また、必要物品の準備は個人・事業所・利用者が行うかについてもお答えください。

利用者宅において	A 実施	B 準備		
		個人	事業所	利用者
		① 手洗いをする	202	/
② 部屋を換気する	192	61	92	59
③ マスクを着用する(はずさない)	203	107	139	46
④ ペーパータオルを使用する	121	26	116	22
⑤ ハンドソープや手指消毒剤を持参する	179	49	150	43
⑥ フェイスシールドを着用する	36	5	46	3
⑦ ゴーグルを着用する	10	2	15	1
⑧ 使い捨て手袋を使う	201	38	162	42
⑨ 使い捨てではない手袋を使う	35	12	23	16
⑩ 使い捨てエプロンを使う	33	7	37	8

A利用者宅において実施の有無について (%)



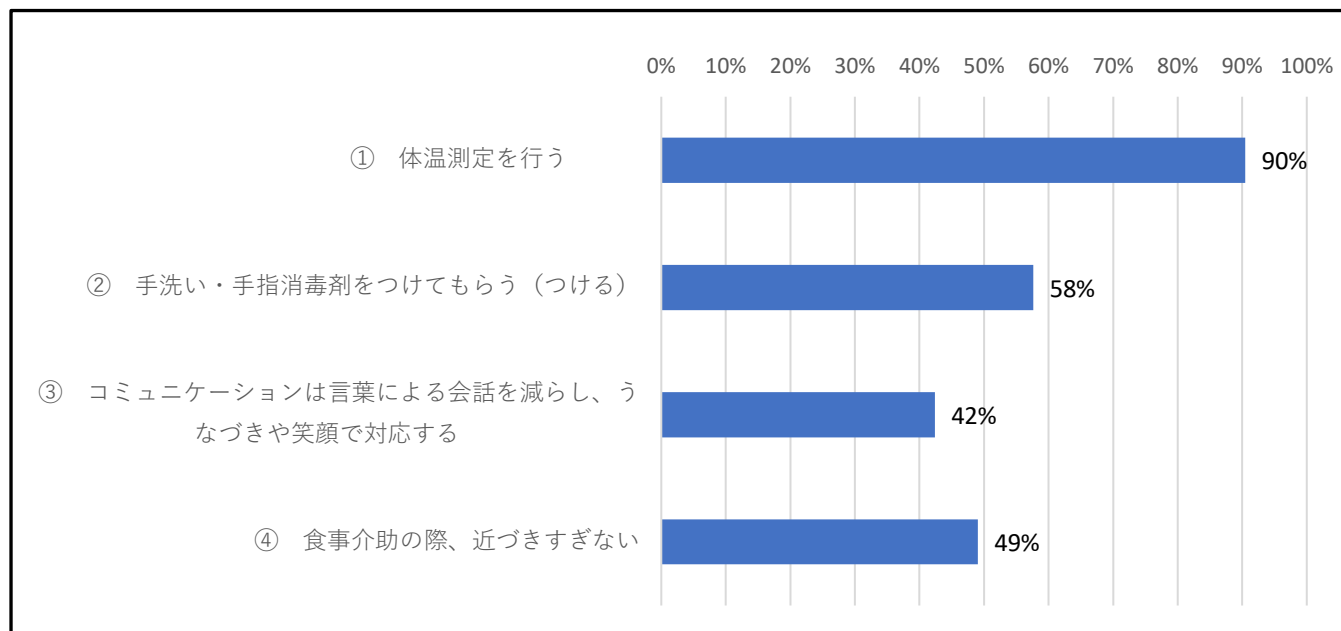
## B準備について (回答数) (件)



### その他 (具体的にご記入ください)

- 会社で準備できるものは準備。個人でも安心安全のためとれることは自分で行動。
- 必要物品は全て事業所で準備している。
- 利用者様への新型コロナウイルスに関する予防・拡大防止についてのお手紙、2枚配布している。職員の訪問前後の手洗いやマスク着用。利用者様の体調の件、県外への外出に規制があった際のヘルパー自粛について・・・きちんと証明してくれず隠していた利用者・家族があった。
- 県外からご家族がくる。また、利用者本人が県外へ出かける等の情報を収集し対策を講じた。
- ご家族帰省の際、県外から来られる等あった場合に訪問をひかえて頂くように事前に訪問の際、伺いをたて接触しないように対応しました。
- 毎朝検温し、体調不良、風邪症状等見られたら休んでもらう。事務所、利用者宅、施設での出入り時、手指消毒を行う。マスクを着用しある程度離れる。対面。
- 部屋の換気は利用者さんが行っている時もあります。
- マスクは利用宅ごとに交換しています。
- マスクは利用者に熱がないのを確認したら外して対応する時もある。
- マスクをつけての入浴介助はつらくて脱水になる。
- 入浴介助の際は着用なし。
- 施設内にいる時は布マスク。施設外（通院や買い物動向など）は使い捨てマスクを使用。
- 訪問終了後に手洗いうがい消毒（職員）全身に消毒薬をふっている。
- うがいモーリス（消毒液）を体等に振りかける。
- 手洗いはアルコールで手指消毒し、噴霧もしています。
- アルコールによる手指消毒。
- フェイスシールドを用意しているが、今の所マスクで間に合っている。
- フェイスシールドを県外からの来客がいる時に使用。
- 使い捨て手袋に関しては、調理の際の手袋として、食器用対応のものを使用しています。
- 清掃はお客様宅のゴム手使用や使い捨てで対応。
- 濃厚接触者等に対する場合使用
- 利用者毎にエプロンを交換している。
- フェイスシールド、使い捨てエプロンについては、濃厚接触者に対応する場合使用。
- 外部では予防衣を着用していますが、各家族ごとで交換はしていない状態です。
- 使い捨てエプロンは購入できず、使用できなかった。代わりに予防衣を使用しました。（他2件）
- 不要な荷物を持ち込まない。ケアの前後は手洗い消毒を行う。利用者宅ではマスクを外さない。

利用者について (件)	実施
① 体温測定を行う	190
② 手洗い・手指消毒剤をつけてもらう(つける)	121
③ コミュニケーションは言葉による会話を減らし、うなづきや笑顔で対応する	89
④ 食事介助の際、近づきすぎない	103



⑤ その他(具体的にご記入ください)
・体温計は非接触型のものを使用。
・体温測定は通院時のみ行う。
・発熱(37.5℃以上)が確認された場合サービス中止(同居者含む)。
・体温測定は通院時のみ測定した記録がある。(有料ホーム、高齢者協同住宅)支援時、外の利用者に対しては、訪問時、体温測定お願いしている。
・利用者宅へ行って体温測定をお願いする。体温計のない利用者宅へは事務所より持参。
・訪問して測定されている方もいる。他の有料老人ホームは介護員の方が体温測定している。
・当事業所は施設内にあり、施設の方で体温測定等を徹底しています。
・体調確認。
・ペーパータオルを持参するようになりました。外まわりでは予防衣着用も訪問先ごとの交換はしていません。アルコールを噴霧する程度です。利用者自らマスク着用の方がいらしゃる一方、着用なしの方もおいでになります。
・事業所車輻に消毒剤を用意し、利用者乗車のたびに車輻の消毒を行う(利用者の手指も)介護員の朝・夕の検温と体調チェックを実施
・消毒剤で置いているところは少ない。手洗いは各自にお願いします。
・外出時(デイサービス、受診等)マスク着用。帰宅時マスク処分(玄関前にて)
・必要以上に近づきすぎないようにしている。
・どうしても会話をしてしまいます。
・会話をしないと利用者の状態、状況が分からないため、マスクを着用にて随時対応をしている。
・家事援助では、フェイスシールドの利用をして対応することもある。(ケースに応じてマスクを両方使っている)
・利用者にはなかなか距離を保つての支援は難しい。
・受診について特変がない場合は病院へ確認し代理受診にきりかえた。
・会話の時はマスクをし、間隔を広くとってお話するように心がけています。
・耳の遠い方、目の見えにくい方もいます。会話を減らすことは不可でした。
・耳が遠い利用者が多く、大きな声で近づいて話すこともある。
・マスクをつけているだけで、「私はコロナではない」と反発され、会話を減らすことは困難。
・不穏時には声掛けが必要であり、大きな声を出さないように対応している。
・必要に応じて、必ずマスクを着用し距離をとり、大きな声は出さず行う。

• 耳が遠い方が多いので離れてのコミュニケーションは難しい。
• 家族様が県外から帰省された場合、訪問を1~2週間見合わせ対応した。
• 耳が遠い人には筆談グッズを利用している。(カキポンくん)
• 一人暮らしの利用者が多く、ヘルパーがくることを楽しみにしているため、会話を減らすことはできません。会話をする時は離れて行きます。
• 耳が遠い方もおり近づいて話すことが多い。
• 全般的に高齢者が多いので、口を見ている。
• コミュニケーションはソーシャルディスタンスで対応。マスクで聞き取りづらいので声を大きめに対応。
• マスク着用し、摂食介助は行っている。
• 病院受診やデイ等に行かれる際のマスク着用の依頼。外出動向後の手洗い消毒。
③~④時と場合による、必要に応じて。
①②④利用者によって異なる。(他1件)
• 11時から15時までの換気。マスク着用、県外からの来訪者があったり、接触した方がいたら、1週間出勤停止。訪問も1週間利用中止にしています。
• 病院受診、通所時、マスク、手指消毒を付けてもらうよう話をします。
• 各訪問先につき、中履きを替え対応(必ず消毒している。)(他1件)
• シューズカバーを使用しています。

### その他、事業所で実施した対応策があれば、お書きください。

• マウスシールド使用
• マスク着用。体温測定。手洗い・手指消毒。
• 訪問前、訪問後に手指消毒・マスク着用。非接触型体温計、準備中。フェイスシールド、使い捨てエプロン準備中。
• 感染者が出た場合に備え、防護服、フェイスシールド、足が-、頭が-等購入。
• 利用者様に手作りマスクを作った。施設で一人ひとりが消毒スプレーをもらった。
• ウイルス99%防止のカーテンで作ったマスクを他事業所にも配布した。
• グローブ、消毒薬の準備が大変と話しをしています。
• 利用者ご本人にもヘルパー訪問時はマスク着用していただく。
• 職員、毎日の検温で体温確認、マスク着用での通常より短縮したミーティング実施。(他1件)
• 常に職員には手洗い、衣類の消毒の励行に努めています。
• ヘルパーや利用者通院介助等で使用の車輦内の消毒。
• 朝・夕の検温、毎日の行動記録と接触者の記入を行う。(他2件)
• 通院介助では、いったん帰宅し、シャワー着替え後の移動対応。(他2件)
• 事業所車輦に消毒剤を用意し、利用者乗降のたびに車輦や利用者の手指消毒を行う。介護員の朝・夕の検温と体調チェックを実施。
• ヘルパーの検温実施。(出勤前)手指消毒の徹底。
• 外部からの人に霧吹きでの消毒実施(全身)、体温測定等協力のお願いの貼紙掲示。
• 帰宅時玄関前にて全身消毒(スプレー)
• 衣類全体への消毒や県外の方の面会は受付していない。
• 訪問時に利用者の検温をし、事業所では、毎朝検温を行った。
• 訪問前に利用者様とヘルパーの検温実施(毎日)。
• 外廻り対象の利用者、自ら体温(KT)、血圧測定(BP)しておられるかたもいます。
• 自宅で検温し出勤時、記入簿に記入。発熱時連絡。施設・利用者宅入室時手指、体にアルコール消毒。車輦、乗車時、使用後消毒。
• 出勤前、出勤時の検温と症状の有無の確認。
• デイ利用日は、朝の体温測定を行い、事業者へ提示します。
• 手指消毒剤は3ヶ月を過ぎたら使用不可にしています。(他1件)
• 職員の出勤前の体温測定。職場での自動体温測定機の導入。
• 面会の制限。デイ利用休止。同行から代行へサービスの変更。
• 入居者外出時、マスク着用、受薬代行で対応できるときは代行にする。職員検温、来所者の検温・名簿。
• 面会制限、デイ利用休止、同行から代行へサービスの変更、入居者外出時マスク着用、受薬代行で対応できる時は代行にする。職員検温、来所者の検温、名簿。
• 2/26より、全職員の朝の検温と健康チェック表活用し、健康管理、県外への外出があった際、2週間休んでもらっている。有休や休業手当を使っている。
• 従業員に対しては、県外に出た場合は、2週間の自宅待機をしてもらっている。面会制限。
• 県外在住の方との接触の有無の確認。
• 関東から、家族が来た場合、2週間程度訪問を中止する。

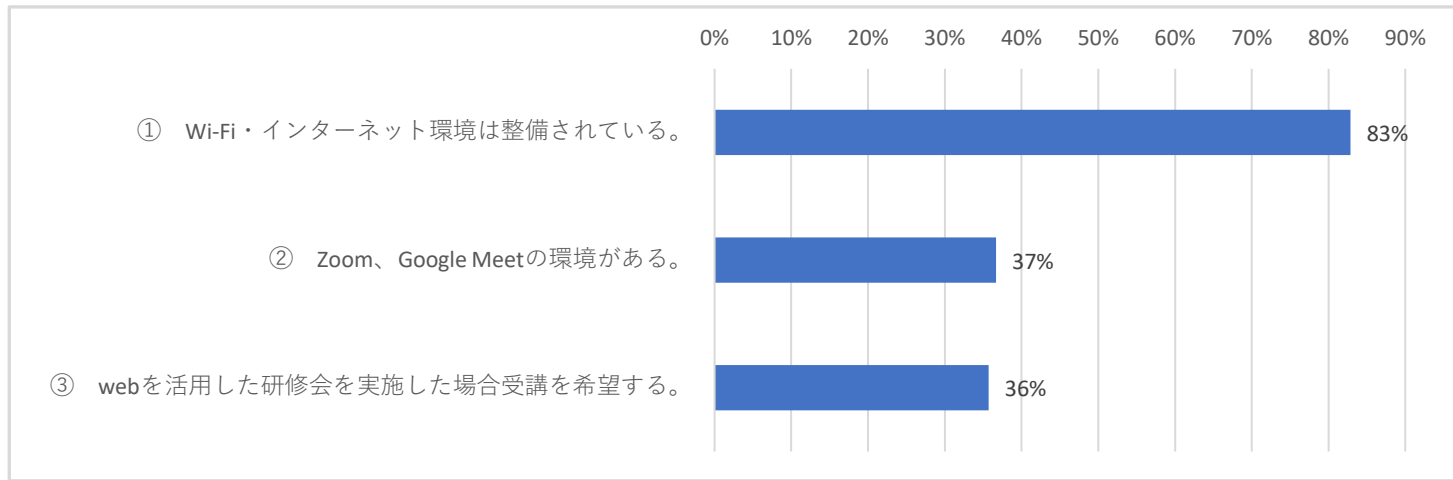
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の県外への移動は控える。移動があった場合は、一定期間休み、健康観察を行ってもらう。（同居家族に移動があった場合も含む）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会、外出（デイ含む）制限。県外接触、外出職員休み（1～2週間）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外からの来客がある場合は、2週間の利用を控えて頂いている。受診は特変がなければ代理受診してもらうように病院に依頼している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外からの来客等があれば、2週間の利用中止のお願い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の方は施設内に入るのをお断りしていただいている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何度かコロナ感染予防に関するお知らせをご利用者やご家族へ郵送し、理解をしてもらった。帰省時は、お知らせしてもらっています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問時の利用者の体調確認。県外からの来客者等の接触の有無確認。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族で他県に行かれた場合、帰省された場合は、一定期間、活動をお休みする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zoom専用タブレット購入。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン面会を実施した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクリルパーテーションの使用、面会自粛、スカイプによる面会、換気と消毒の時間を決めた。外出の自粛。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員同士での会食はしない。3密を避けた行動をする。集団で行われる研修は参加しない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の間での会食なし。人込みを避け外出をなるべく控える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・密を最小限にするために、支援が終わったら時間内でも帰る（事前説明あり）土・日の買い物を平日に変更してもらい、混雑をさける。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会の自粛。緊急性、必要性のない外出、外泊は控えていただく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴中は、浴室の窓を少し開け密にならないようにしています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会謝絶で本人への差し入れ等はお預かりして職員が居室へお持ちしている。（今のところ納得して頂いている）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のご家族様の面会の制限。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所を移転。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパーの部屋を別室に移した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所移転（事務所が市役所内にあり、発生時閉館するとの方針から）</li> </ul>

**その他、ご家族、ご利用者様から特段ご要望、対応、意見等がありましたら、ご記入ください。**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・何も行事ができなくて飽きてしまうと利用者から声上がる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者側で換気のため、窓を開けたりしてくれることもある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族が室内に上がる前にアルコール消毒をするようにとスプレーボトルを玄関に設置。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フェイスシールドは見慣れないため、ヘルパーが感染しないかと心配される家族もあり、使い分けている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの購入は可能になってきたが、消毒液や使い捨て手袋の購入が難しくなってきた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会者の利用者にはマスクをつけ、短縮をお願いする。県外の面会者はデイサービス1週間お休みさせる（利用者）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問を中止した。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会制限、体温測定（訪問者側）、施設内消毒、帰宅時の手洗い、消毒のすすめ。外出時のマスク着用、不要不急の外出の自粛依頼。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料ホーム、共同住宅の面会を制限しているため、きびしいとの言葉が聞かれる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援時、サービス内容を行い、コロナ感染のリスク回避を説明したが時間短縮は不満があったようだ。ゆっくり世間話がしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出禁止（利用者）面会も制限。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族以外や他県からの面会は極力控えてもらっています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の方の面会について、いつも聞かれています。現在はお断りしています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外から帰省の家族を確認し、2週間の利用を中止する。（デイ、訪問系）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業所での対応がまちまちである。県外は東京だけとか・・・自粛期間もない時や2週間の期間等、統一は出来ないが、県の介護事業所の指針を示してくれば助かります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外から来訪者のあった場合には2週間訪問を休止させていただいています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外から利用者さん宅に帰省された時、接触があった時、2週間休止させていただいています。（他1件）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先に県外からの帰省者がいる場合は、厚労省や県外の情報を基に当事業所の対策を伝え、理解していただいている。（2～3反論も見られた）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外からのご家族の帰省については、申し出てもらうようにしているが、訪問中止をうたっているわけではない。</li> </ul>

• Zoom面会を何件かしてくださった。とても喜ばれました。
• オンライン面会を実施した。

2.インターネット環境等についてお尋ねします。該当する場合は○をご記入ください。	該当
① Wi-Fi・インターネット環境は整備されている。	174
② Zoom、Google Meetの環境がある。	77
③ webを活用した研修会を実施した場合受講を希望する。	75



④その他
• インターネットのみ整備している。
• Wi-Fiのみのみ整備している。
• 操作の仕方に不安があります。